



# 監査報告書

平成26年5月20日

社会福祉法人 一真会  
理事長 佐々木 幸雄 様

社会福祉法人一真会

監事 田中邦廣   
監事 石橋研一 

社会福祉法人一真会定款第11条の規定により、平成25年度に係る、一真会の業務執行状況及び会計の状況について監査しましたので、その結果について以下のとおり報告します。

## 1 監査の実施日

平成26年5月19日

## 2 監査の重点事項及び方法

業務開始後3年を経過し、円滑な業務執行体制がとられているか並びに適正に経理が執行されているかということを重点に監査にあたった。監査の方法は、全般的な運営状況の説明を求め、その後資料等の確認及び個別事項の聞き取りにより実施した。

### 1) 主な業務監査事項

- ・事業評価 ・利用者とその家族の声の把握 ・職員教育と研修体制 ・職員の健康管理
- ・広報の状況 ・委員会等各種会議の体制 ・感染症の予防体制 ・防災及び危機管理体制
- ・炭酸泉の利用状況

### 2) 主な会計監査事項

- ・経理責任者の確認 ・財務諸表の確認 ・業者選定のルール ・各会計区分の明確化
- ・流動資産の状況 ・借入金の償還状況 ・新規デイサービス施設の状況

## 3 監査の結果

業務執行に関する不正及び定款に違反する事実は認められない。また、業務の遂行にあたっては、利用者及び家族の気持ちを大事にしたぬくもりのある運営がなされており、概ね良好であると認められる。

また、利用者の健康状況、生活状況を手紙にして定期的にご家族にお届けしていることなど、「花むつみ」らしい工夫もされており、今後も継続していただきたい。さらに利用者や地域との信頼関係を築き、事故や不祥事を未然に防止するため、今後も声かけを大事にしていていただきたい。

なお、個別事項については別記のとおりである。

## 記

- 1) 証書類を含め各書類は簿冊方式で整理されているが、個別に細かく見出し付けられ、見やすく整理されている。
- 2) 事業は年間の計画に従い順調に進捗しており、円滑に運営されている。
- 3) 日常の業務の遂行にあたり、業務日誌の記録や関係書類の整備がしっかりなされ、職員が情報を共有しながら諸課題に迅速に対応している。
- 4) 利用者及びその家族の立場に立って、ぬくもりのある生活環境づくりに職員が一丸となって取り組んでいる。
- 5) 職員の教育及び研修体制の充実に力点が置かれ、心のこもったあいさつの励行や利用者との対話の重視、各種行事の企画・運営、委員会活動などを通して職員の資質の向上が図られている。
- 6) 職員の業務内容と館内の委員会活動を縦糸横糸でクロスさせ、職員間の横のつながりを重視した職員指導がなされている。
- 7) 「花むつみ」の運営の充実に向け、PR用のチラシの作成・配布、ラジオ放送の活用、地域訪問など複数の方法を工夫している。
- 8) 委員会のネーミングなど、わかりやすくぬくもりのある言葉を使用し、職員の意欲の向上を図っている。
- 9) 不祥事防止の声かけや個人情報を持ち出し禁止、守秘義務などに関する職員教育が徹底されている。
- 10) 避難訓練や運営推進会議などを通して、緊急時の救急体制及び災害時の利用者の安全確保などの情報が職員間で共有されている。
- 11) 既存建物の改修による新規デイサービス施設の開所にあたっては、経費を抑えながらも、鋭意利用者の気持ちを考え、大きな効果が得られるよう工夫されている。